

論文投稿に際しての注意

1. 学会費について

応募は当該年度までの学会費の完納が条件となっています。学会費の納入状況をご確認の上、ご応募ください。

2. 執筆要項の遵守について

執筆要項は必ず守ってください。つきましては、添付の「投稿論文チェックシート」に記入の上、投稿論文に添付して提出してください。編集委員会で「投稿論文チェックシート」を点検し、記載に不備がある場合は、論文は受理しません。

「投稿論文チェックシート」の書き方

- チェックシートの各項目について、確認の後、執筆者チェック欄に○印を記入してください。
- 該当しない項目（たとえば、論文中に図表を用いていない場合、図表に関する項目）には、チェックマーク（✓）を記入してください。

3. 投稿論文の査読について

投稿論文は下記の基準で査読が行なわれ、総合的な判断から論文掲載の可否を決定します。

評価の基準

新規性	取り扱うテーマが新規なものであるか、論考が独創的なものであるか。
継承性	取り扱うテーマに対して従来の研究を十分理解し、先行研究に対して論文の位置づけができているか。
実証性	根拠ある典拠に基づき論が展開されているか。
論理性	論が論理的に展開されているか。
明確性	適切な表現が用いられているか。

投稿論文に、誤字、脱字、文章の誤り等の不備があった場合は「明確性」の評価が低くなりますので、投稿前に第三者に目を通してもらうなどして、万全を期してください。

大阪大学言語文化学会委員会
『大阪大学言語文化学』編集委員会